

柏原市公立幼稚園及び公立保育所の再編整備に関する基本計画（案）へのパブリックコメント実施結果

(1) 募集期間 平成 28 年 4 月 18 日（月）～平成 28 年 5 月 31 日（火）

(2) 意見の提出者数 9 人

● 受付区分

郵送	FAX	電子メール	直接提出	合計
0 人	0 人	0 人	9 人	9 人

● 居住区分

柏原地区	堅下地区	堅上地区	国分地区	市外
7 人	2 人	0 人	0 人	0 人

(3) 質問と回答

No.	質 疑	回 答
1	柏原東幼稚園は、基本計画(案)P.14 の地区別幼保一元化計画(案)で柏原地区にあたるのか。	柏原東幼稚園(平成 24 年 4 月 1 日廃園)は、所在地としては柏原地区に当たります。
2	認定こども園での 1 号認定の 14 時～17 時の預かり保育料は有料なのか。	現在の幼稚園の預かり保育と同様に有料になります。 預かり時間の設定や金額については、今後検討してまいります。

(4) 意見内容と市の考え方（類似したご意見は集約しています。）

No.	意見内容	意見に対する市の考え方
1	保育料について、市独自の軽減策を検討して欲しい。	現在の公立幼稚園や保育所等(認定こども園を含む)の保育料については、既に国の定める基準の保育料に比して市独自の軽減を実施しています(現在の私立幼稚園保育料は、就園奨励費補助金等での軽減)。 今後も運営経費や保護者負担等の全体的なバランスを考慮して必要な検討をしていきたいと考えています。
2	子どもと職員(保育士等)の比率について、保育の質が落ちることのないよう、市独自の上乗せをして欲しい。	市では保育所等での1歳・3歳の子どもに対する職員配置について、大阪府による基準よりも手厚くなるよう市独自の基準を既に設けています。 再編整備する認定こども園においては、現在の保育の質を維持することは勿論のこと、更なる向上を目指して整備を進めていきたいと考えています。
3	統廃合後の空き土地については、単に民間に売却してマンションを建設させるのではなく道路事情や周辺住民に十分配慮し、整備に当たっては、周辺にとって急激な環境変化とならないようにして欲しい。	統廃合後の空き施設等については、市民のご意見も参考にしながら、あらゆる視点から有効活用について検討していきたいと考えています。
4	保育士不足は給料の安さが要因と考えられるので改善して欲しい。	保育士不足は、全国的な課題であり、市としても、給料だけでなく様々な要因があると認識しています。現在、保育士に対する処遇改善対策は国をあげて取り組まれており、それらの動向を注視しながら、安定した保育士の確保に努めていきたいと考えています。
5	公立幼稚園を3年保育にすれば人も集まると思う。	公立幼稚園については、急速な小規模化が進んでおり、柏原東幼稚園の閉園や堅下北幼稚園の休級など、今後も休園・廃園等により地域の幼児教育ニーズを満たせなくなる恐れがあることから、迅速な対応が求められています。 市としては、幼稚園園児の減少だけでなく、本基本計画(案)にある様々な課題を解決し、子育て支援をより強化するためにも公立幼稚園と公立保育所の統廃合による再編によって認定こども園化を目指すべきであると考えます。 再編後の認定こども園では、保育認定の子どもたちも含めた3歳児からの幼児教育(幼稚園でいう3年保育)を実施していきたいと考えています。

No.	意見内容	意見に対する市の考え方
6	平成 32 年と言わず、1 年でも 2 年でも早く認定こども園にして欲しい。	<p>市の喫緊の課題の解決のためには、できる限り迅速に認定こども園を再編整備しなければなりません。その一方で保護者や地域住民に対して内容についての説明会等を開催して、十分な合意を得る必要があります。また、今後の国や地域における状況、私立施設の動向を注視しつつそれらの活力を最大限に生かせるように考慮し、総合的に判断していかねばなりません。</p> <p>子どもたちにとって最善の利益の保障を大前提として、柏原市全体の就学前教育・保育を担い、幼稚園と保育所の良さを併せ持つ認定こども園を迅速かつ丁寧に整備していきたいと考えています。</p>
7	幼稚園と保育所は違いがありすぎだと思うので他市(認定こども園のある市)に状況を確認するようにして欲しい。	<p>公立施設の民営化等による幼保一元化ガイドラインの策定時より、認定こども園については、先進市に対して状況等を確認しており、柏原市における状況等と照らし合わせ、幼稚園教諭や小学校教諭、保育士らによる教育・保育研究会などでそれらを研究・検証しています。</p> <p>再編整備する認定こども園では、それらの研究・検証した成果を生かし具体的な運営手法等に反映していきたいと考えています。</p>
8	<p>(主に、認定こども園とする施設や定員設定等に関してのご意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今の施設をそのまま使うと子どもたちには狭く教育上良くないと思うので、こども園にするのであれば、広い施設・広い園庭等を整備すべき。 ・ 狭い施設に子どもを詰め込みすぎないで欲しい。 ・ 子どもの数が増えて入園児が使える遊具を減らして欲しくない。 ・ 柏原西幼稚園に給食室を設け、3 歳児以下は柏原西保育所、4・5 歳児は柏原西幼稚園の施設を使用すれば今までどおりかそれ以上の保育・教育ができるのではないかと。無理に 1 つの建物に統合する必要はないのではないかと。 ・ 0～2 歳児を柏原西保育所、3 歳児以上を柏原西幼稚園として 2 つの施設で一つのこども園として開園する案はあるのか。 ・ 園庭の広さや日当たりの良さ、風通しの良さ、遊具の充実、災害時のことを考え、柏原西幼稚園で認定こども園をするのが望ましい。 ・ 認定こども園は新たに土地を確保して整備する予定なのか。 	<p>本基本計画(案)が確定し次第、平成 32 年度開設を目標としている地区を優先して、認定こども園とする施設や開設場所、再編手法や運営内容、施設の定員等についての具体的な検討に着手してまいります。</p> <p>検討に際しては、今後の国や地域における状況、私立施設の動向を注視しつつそれらの活力を最大限に生かせるように考慮し、また、子どもたちの利益を最優先に考え、その安全性や保護者の利便性に十分な配慮をしながら総合的に判断していかねばならないと考えています。</p> <p>ご意見にある幼稚園・保育所の両施設を一部改修し年齢で区分してそのまま用いるというような手法では、市内全ての公立幼稚園・公立保育所はそれぞれ隣接していないため、送迎上の負担増加や職員間の連携の問題、子どもたちの安全面や在園児の交流ができないことなど、本基本計画(案)にある様々な課題の解決にはならず、新たな課題が出てしまうとされており、無理に 1 つの建物に統合するのではなく、課題を解決しつつ、子どもたちの発達や年齢に応じた適切な教育・保育環境の提供ができるようにしたいと考えています。</p>

No.	意見内容	意見に対する市の考え方
9	<p>(主に保護者等への周知に関するご意見等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 統廃合による認定こども園化に当たって、保育などにどの程度の影響が出るのか早めに保護者に周知すべき。また、子どもたちにとって一番良いものであって欲しい。 ・ 統廃合による認定こども園化するとして、どのような移行になるのか。 ・ 認定こども園への再編に際しては保護者に十分な説明をして欲しい。 ・ 平成 32 年に認定こども園に入園(編入)予定の子どもの保護者はこの基本計画(案)をどこまで理解しているのか。広報の隅に載せたり、ホームページに載せているからと全ての人が理解していると思わないで、市民に近いところで生の声で周知活動をしていくべき。利用するものが知らないうちに事が進んでいることに不信不安を覚える。 ・ 少子高齢化が進む中、国の施策に合わせればこの基本計画(案)が進むと思いますが、柏原市は高齢者に特化した施策もしていないので、これを期に子どもに特化した施策をすべき。子育て世帯の意見を率直に反映していただきたい。 ・ 保護者の意見を確認するようにして欲しい。 	<p>まずは本基本計画(案)により、公立幼稚園及び公立保育所を統廃合し、認定こども園化を図ることの賛否、また、それに関するご意見等をいただき、今後は、それらを踏まえて「柏原市公立幼稚園及び公立保育所の再編整備に関する基本計画(確定版)」を策定し、広く周知を行います。</p> <p>その後は、平成 32 年度開設を目標としている地区を優先して、施設の詳細や開設場所、再編手法や運営内容等の検討を進め、施設を取り巻く様々な状況等に考慮しながら施設に応じた移行をシミュレーションして地区ごとに具体的な実施計画(案)を策定し、それを広く周知するとともに、策定した地区で説明会を開催する予定としています。</p> <p>また、適宜アンケート調査などを実施してなるべく多くのご意見をいただきたいと考えており、保護者や地域住民と十分な合意の上で、整備を進めていきたいと考えています。</p>